

## 審査基準表

評価項目	評価基準	配点
1 事業内容及び実施方法		60 ／100
・実施方法の具体性及び実現性	・事業の概要を適切に発信し、受講者が応募できる環境を整えており、学ぶ意欲の高い受講者を募る方法が具体的に提案されているか。	10
	・カリキュラムの回数及び内容が仕様書に適したものとなっているか。	20
	・受講生のターゲット設定ができているか。	10
	・受講生に対するフォローアップが適切か。	10
	・これまでの修了生と交流を持つ機会を設けているか。	10
2 事業実施主体の適格性		40 ／100
・知見、専門性等の有無	・提案業務に関する実績や知見、ノウハウを有しているか。	20
・実施体制の適格性	・業務が遂行可能な人員が確保され、県との協議に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	10
・事業実施のスケジュール	・事業効果発現のため、必要なスケジュールを構築できているか。	5
・見積りの適正性	・業務に必要な事業費が、具体的かつ検証可能性をもって記載されているか。また、再委託を行う予定がある場合は、内容及び金額が妥当か。	5